

Global Technology Governance Summitにおける 第四次産業革命関連施策普及事業

大臣官房 第四次産業革命政策室
03-3501-1560

令和3年度予算額 **1.0億円（新規）**

事業の内容

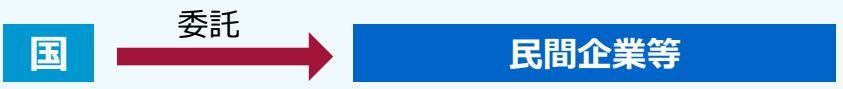
事業目的・概要

- 世界では第四次産業革命が進行し、日本政府としても政策をデジタル時代にアップデートし、民間企業の国際的な飛躍を支援するとともに、日本が描く第四次産業革命の技術を活用した新たな社会像を提示することが求められております。他方、新型コロナウイルス感染症の影響により、全世界で人々の生活様式や働き方を含めたビジネスの在り方が大きく変容しています。こうした「新たな日常」に対応するためには、フィジカルからデジタルへと経済・社会の在り方を大きく移行する必要があります。
- 本事業は、2021年4月に日本で開催予定である世界経済フォーラムが主催する第四次産業革命に焦点を当てたダボス会議級の会合であるGlobal Technology Governance Summit（GTGS）において、日本政府が中心となり、第四次産業革命関連施策普及事業（政策発信やサイドイベント等）を実施するものです。
- 具体的には、次世代型ロボットの普及、自動運転等に代表されるスマートモビリティの推進、ヘルスケア分野における最先端技術の導入など第四次産業革命における重要テーマや技術を取り扱う予定です。サイドイベントにおいては、各分野における先進的な取組を実施している企業等によるプレゼンや技術実証等の実施を想定しています。

成果目標

- 我が国の新技術における研究開発成果等を発信し、第四次産業革命の社会実装につなげ、将来にわたる重要課題の解決策を世界に対して提示することで、日本の科学技術の振興に寄与することを目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）

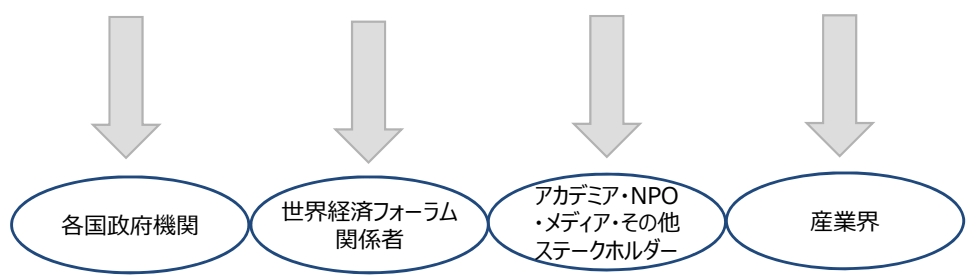


事業イメージ

(1) 第四次産業革命関連施策普及事業の実施

- 2021年4月日本開催予定のGTGSにおいて、第四次産業革命関連施策をPRし、日本政府を中心とした我が国の第四次産業革命に関する様々な取組を、GTGSの参加者等に広く発信。
- 取り扱うテーマや技術等のイメージ
 - サービスロボットの推進に向けた取組
 - 自動運転等スマートモビリティに関する実証
 - ヘルスケアに関する技術やスタートアップ企業のPR 等

第四次産業革命関連施策のPR



(2) 目指す成果

- 以下のような成果を目指す。
 - 第四次産業革命の社会実装を通じた我が国の科学技術の振興
 - 特定の技術に関する政策枠組みやガバナンス・プロトコルに対する共同アクションの促進
 - 日本における実証・成功済の取組のPR 等